

第1回 日本漢字能力検定 試験問題

7級

(A)

答えには、「常用漢字表」にある漢字の字体、読みを使うこと。旧字体を使ってはいけない。

答えは別紙（答案用紙）に書くこと。

(一) 次の――線の漢字の読みをひらがなで答えのらんに書きなさい。

(20)

(二) 次の各組の――線の漢字の読みをひらがなで答えのらんに書きなさい。

(10)

1 七夕の短ひだりづくに願ねがいごとを書く。

2 ツバメがえさを求めて飛とんでいる。

3 清きよらかなわき水でのどをうるおす。

4 母は梅うめの実で果実酒を作る。

5 週末しゅうまつにおばの家へ遊びに行く。

6 きれいな夕焼ゆがけ空を写真にとった。

7 サーカスで動物の曲芸きぎを見る。

8 洋服を試着しちやうしてから買った。

9 ヒマワリの種くさねをハムスターにあたえる。

10 けんかしていた弟と仲直なかつちりをした。

11 図書室で民話みんわの本を読んだ。

12 教室に手さげぶくろを置おきわすれた。

13 得意な教科は理科と算数だ。

14 先生にはげまされて勇気ゆうきが出た。

15 書店に人気作家の小説しょうせつがならぶ。

16 スズメバチの巣すに近よるときけんだ。

17 地しんにそなえて家具を固か定する。

18 公会堂で音楽の祭典さいてんが行われた。

19 特大のホームランに場内がどよめく。

20 残り物には福がある。

1 夏休みに家族で海水浴かいすいよくに出かける。

2 あせをかいいたのでシャワーを浴よびた。

3 包丁ほうていでじやがいもの皮をむく。

4 貝かいがらをハンカチに包くるんで持ち帰る。

5 昨夜は三十八度の高熱こうねつが出た。

6 熱あついココアで舌したの先をやけどした。

7 習字のできばえに満み足する。

8 バラ園は花のかおりに満みちていた。

9 連日の雨で川の水位が上がる。

10 国道に信号待ちの車が連つなる。

(20)

(三) 次の――線のカタカナに合う漢字をえらんで答えのらんに記号で書きなさい。

1 機き力りきイを使つかって田植でんちえをする。

(ア) 界 (イ) 械 (ウ) 回

2 ホテルのまどから港の夜よケイけいを見る。

(ア) 径 (イ) 係 (ウ) 景

3 この辺り一いちタイたいは町工場が多い。

(ア) 対 (イ) 隊 (ウ) 帯

4 キュウ急箱から消毒薬を取り出す。

(ア) 救 (イ) 求 (ウ) 究

5 空気のきれいな所で静しずヨウようする。

(ア) 養 (イ) 要 (ウ) 葉

6 うなぎのかば焼きは父のコウ物だ。

(ア) 候 (イ) 功 (ウ) 好

7 駅前の百力店が建てかえられた。

(ア) 果 (イ) 貨 (ウ) 化

8 遠足のしおりを印いんサツさつする。

(ア) 刷 (イ) 察 (ウ) 殺

9 豆と野サイさいの入ったカレーを食べた。

(ア) 最 (イ) 菜 (ウ) 細

10 台所のシヨウ明しょうめいを明るくする。

(ア) 唱 (イ) 象 (ウ) 照

(四) 次の上の漢字の太い画のところは筆順の何画目か、下の漢字の総画数は何画か、算用数字（1、2、3…）で答えなさい。

(10)

1 働 2 脈 3 倉 4 初 5 徒 6 航 7 副 8 腸 9 輪 10 貯

正 3 字 6

(五)

次の漢字の読みは、音読み（ア）で
すか、訓読み（イ）ですか。記号で
答えなさい。

(20)

1 管 2 漁 3 型 4 孫 5 関 6 兆 7 各 8 共 9 氏 10 粉

例 力 ↓ イ

(六)

後の□の中のひらがなを漢字に
なおして、意味が反対や対になる
ことば（対義語）を書きなさい。

(10)

□の中のひらがなは一度だけ使
い、答えのらんに漢字一字を書き
なさい。

例 室内 ― 室外
最高 ― 最 1
消費 ― 生 2
深い ― 3
勝利 ― 4
中止 ― 5
行

あさ・さん・ぞつ・てい・はい

7級 (A)

(七) 次の――線のカタカナを○の中の漢字と送りがな(ひらがな)で答えのらんに書きなさい。

〈例〉正 タダシイ字を書く。 正しい

1 覚 漢字をノートに書いてオボエル。

2 喜 ノーベル賞の受賞をヨロコブ。

3 必 外から帰るとカナラズ手をあらう。

4 治 足のしびれがようやくオサマル。

5 借 姉に国語辞典をカリル。

6 省 時間のむだをハブクくふうをする。

7 結 束ねたかみの毛にリボンをムスブ。

(八) 次の部首のなかまの漢字で□にあてはまる漢字一字を、答えのらんに書きなさい。

〈例〉イ (にんべん)
体力・工作

1 食・節 2 世 3

イ 口 (くち)
広 4 5 会・ 6 囲

ウ 广 (まだれ)
海 7 健 8 金 9

10 県名

(九) 次の――線のカタカナを漢字になおして答えのらんに書きなさい。

1 子ども会のキャンプにサン加する。

2 犬を連れて町内をサン歩する。

3 版画をカン成させるのに三日かった。

4 青虫の育つ様子をカン察する。

5 商店ガイの店でぼうしを買った。

6 庭木に付いたガイ虫を取りのぞく。

7 ピッチャーがトウ球の練習を始める。

8 みさきに白いトウ台が立っている。

(十) 上の漢字と下の□の中の漢字を組み合わせて二字のじゆく語をつ作り、答えのらんに記号で書きなさい。

〈例〉校 ア門 イ学 ウ海 エ体 オ読
イ校 校ア

一、積 ア雪 イ折 ウ失 エ面 オ無
1 積 積 2

二、良 ア利 イ改 ウ心 エ達 オ祝
3 良 良 4

三、順 ア児 イ栄 ウ材 エ番 オ不
5 順 順 6

四、挙 ア側 イ手 ウ伝 エ労 オ選
7 挙 挙 8

五、変 ア大 イ念 ウ化 エ夫 オ士
9 変 変 10

氏 名

(十一) 次の――線のカタカナを漢字になおして答えのらんに書きなさい。

1 プールの水がツメたく感じられる。

2 なべの湯にシオを入れて枝豆(えだまめ)をゆでる。

3 マツ林が海からの強風をふせぐ。

4 冬物のイ類をクリーニングに出す。

5 ロク画しておいたテレビ番組を見る。

6 ボク場で牛のちちしぼりを体験した。

7 目テキ地まであと十五分で着く。

8 ゆめではよく不思議なことが起こる。

9 カガミの前で服そうを整える。

10 たらこの入ったにぎりメシが好きだ。

11 ソツ業生が植えたさくらの木が育つ。

12 今日(けふ)は一人も欠セキ者がいない。

13 分度キを使って角度をはかる。

14 放力後に運動場でサッカーをした。

15 アゲハチョウのヒョウ本を見た。

16 名フダを付けた店員が客を案内する。

17 自ゼンのエネルギーを利用して発電する。

18 アラソいのない平和な世界を望む。

19 ハタをふって選手をおうえんする。

20 ワラ(わら)う門には福きたる